

1. 住みよいくらしをささえる

(1) ごみと住みよいくらし

○ ふえてきたごみ

◎ 毎日のくらしの中から出てくるごみを、どうしまつすればよいか考えてみましょう。

海も山も道ばたもごみだらけこれでもいいのかな。



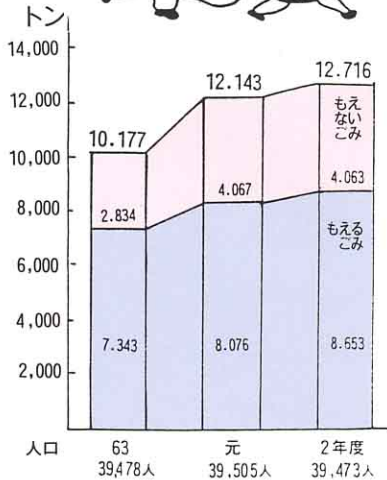
海岸にすてられたごみ



山にすてられたごみ



◎ 相馬市では、一年間でどれくらいのごみが出るか調べてみましょう。



ごみステーション

・市内の数 667ヶ所

・しゅうしゅう

コースの数 22通り

一家庭あたりから出る年間のごみの量^{りょう}
() はごみしよりにかかったお金

